

第4回 やすらぎ堤デザイン検討委員会資料
平成27年10月7日(水)

第3回委員会のご意見と対応

第3回委員会のご意見と対応

項目	意見・指摘概要	対応方針および記載箇所
<u>区間全体の動線計画および機能・空間配置方針、</u> <u>未整備区間、整備済み重点確認区間のデザインについて</u>	◆やすらぎ堤は、やってはいけないことが多いと感じており、利用の精神的な障壁になっていて若い人が集まりにくいのではないかと。せっかく良いデザインの水辺を作っても、ルール部分がセットで一体となって進んでいかないと、狙ったほどの効果が出ないのではないかと。	・今後、想定される利用形態を踏まえて必要なルールを検討する。(河川管理者及び公園管理者)
	◆歩行者と自転車を物理的に完全に分けるのか、自歩道にしてルール化で対応するのか、どちらで考えるかが最も重要である。	(資料-3 p3、資料-3p6) ・通過自転車は車道(自転車通行レーン)へ誘導、天端通路は歩行者優先、レーン分けについては、当面は行わない方針とする。(担当機関に於いて、利用実態や整備制約などを鑑み、ルール化と併せレーン分けなどハード整備についても検討する) ・イメージ図に、自転車の利用イメージを一部加筆。
	◆水遊びができるような整備が進めば、子どもたちは水に入っていくと思う。その際、注意喚起看板などで安全確保に十分に配慮する必要がある。また、手洗い・足洗い場が必要になってくる。	・今後、具体的な施設設計において対応を検討する。(河川管理者及び公園管理者)
	◆トイレの新設では、父子連れに配慮して、男子トイレにもベビーキープを是非付けて頂きたい。	
	◆トイレの新設にあたってはユニバーサル化に加え、施設に余裕のあるような形のものを導入しておけば、足洗い場などにも活用できるかもしれない。	
	◆「機能配置の基本的考え方」に挙げられている、ファミリー利用(スポーツ、ピクニック)は意味が分かりにくい。スポーツ、ピクニックをファミリーに限定しているのか。単にスポーツ、ピクニックとして、だれでも利用できるようなイメージにしておいたほうが良い。	(資料-3 p4、資料-3p8) ・「ファミリー利用」という分類は削除し、活動内容(スポーツ、ピクニック等)で再整理。
	◆P4の利用形態は、具体的なものと、ちょっとぼやかしたものが混在していてレベル均質でない。再整理して書き方を揃えたほうがよい。	・今後、具体的な施設設計において対応を検討する。(河川管理者及び公園管理者)
	◆万代の街のほうから見ると真っ直ぐ登る階段が壁のように感じられた。勾配が緩やかに感じられるような工夫や、斜めに登るようなアプローチを付けてアクセスしやすさをアピールするなど、街と川の分断が緩和されるような工夫をしてほしい。	
	◆水辺を見ながら水害の危険性を学ぶ場として、万代やすらぎ館のような機能もった場所が複数点整備できれば、防災教育の良い契機となる。	(資料-3 p5、資料-4p18) ・機能配置の基本的考え方に、水防・防災を学ぶ場を創出していくことを記載。 ・今後、現在設置されている工事情報館に代わる施設の設置を検討していく。(河川管理者及び公園管理者)
	◆防災教育の場の創出は非常に重要であると思う。施設整備だけでなく、河川空間の使い方の1つとして念頭に置いて進めていくべきである。	
	◆萬代橋の視点場の整備では、留まって見るための整備も重要だが、移動する人にどのように萬代橋を見せていくかという演出ができれば、より魅力的なものになると思う。	・今後、具体的な施設設計において対応を検討する。(河川管理者及び公園管理者)
	◆かなり広い面積でやすらぎ堤を解放するとなった時に、ゴミの問題が生じることに配慮してほしい。使った人が持ち帰るのが原則かと思うが、拠点毎にゴミの集配施設の整備を考慮しておいて欲しい。 →建物の設置は可能と考えているが、設備の問題が生じることは、ご指摘のとおりである。どこまで公共で支援できるか等については、今後の個別の相談になってくると考える。	・ゴミの集配施設については、各拠点の整備にあわせて設置を検討する。 ・市の公園では、基本的にゴミ集配施設を設置しない方針だが、各拠点の整備段階に於いて設置の有無も含め検討する。(公園管理者)

第3回委員会のご意見と対応

項目	意見・指摘概要	対応方針および記載箇所
<u>区間全体の動線計画および機能・空間配置方針、未整備区間、整備済み重点確認区間のデザインについて</u>	◆自販機で購入すると1円が募金されるような仕組みがある。ミズベリングの取組が進む中で、やすらぎ堤の自販機についても、そうしたソフト面での工夫ができれば良い。	・ミズベリングをはじめ、水辺の利活用・管理の計画の中で今後仕組みを検討する。
	◆無料Wi-Fiスポットは設置できないか。外国人の利用者が記念写真を送信できなくて苦労していることが多い。 →新潟市内の公園でWi-Fiスポットの設置事例はない。他地域では設置例があるので、今後検討を進めたい。	・今後、外国人観光客の動向などを把握しながら検討を進める。(関係機関)
	◆船着場の柵の設置位置は、繋船作業スペースや動線の確保に十分配慮を行ってほしい。りゅーとびあ前の浮桟橋は、水上バスの接岸も可能なものとして欲しい。	・今後、具体の施設設計において対応を検討する。(河川管理者ほか関係機関)
<u>設備等の整備に係る基本方針について</u>	◆仮設売店のデザインについては、出来るかぎり装飾性を抑えとだけ書かれているが、一方でにぎわいづくりのため、萬代橋付近のカフェを呼び物にしていこうという方針も示されている。新潟に来た人たちにとって最初に目に入るような景観的に重要な場所について、これくらいの緩い決まりで本当に良いのだろうかという点が気になる。 →基本的にやすらぎ堤は「川らしさ」を楽しむ場所として、施設は目立ちにくく溶け込みやすいものを提案している。今後、ミズベリングの商業活動が展開される場所では、賑わいの創出に配慮したデザインについて研究会等を通じて議論していきたい。	(資料-5 p20) ・自動販売機と仮設売店のデザインに係る考え方を書き分けて再整理。 ・自動販売機については、「地」となる施設としてできるだけ目立たない方針とし、仮設売店については、賑わいを感じさせる「図」として演出を図ることとする。
	◆景観には「図」と「地」があって、「地」についてはここで示されるように出来るだけ目立たない方向で良いと思う。仮設的に作られる施設など「図」になる部分に関しては、あまり縛らずに設置した時だけ華やかにするといった考え方で良いのではないかと。自動販売機と仮設売店がまとめて記述されているが、書き分けをしたほうが良い。	
	◆出来るだけ多くの人に利用してもらうには駐輪場が必要ではないか。ただし四阿と同じ高さのところでは歩行者空間との区別などで色々問題があると思うので、一段下げたところに作って頂ければと思う。 →今のところ駐輪場については具体的な計画はない。今後、利用の状況を見ながら、要望が出てくれば検討を行う必要があると考える。	・今後、利用の状況を踏まえながら、設置の有無も含め検討する。(公園管理者ほか関係機関)
	◆右岸・左岸を周回して利用できる健康づくりのランニングコースやウォーキングコースが提供できれば、多くの人に利用してもらえると思う。 →ランニングコースは、1つの利用形態として魅力的なものであると思うので、可能かどうか検討していきたい。	
	◆ベンチの素材などで、人工木か地場産木か検討する際は、長く使い続けられるものを選んで欲しい。	・今後、具体の施設設計において対応を検討する。(公園管理者)
	◆眺めを阻害しないことや死角を作らないよう、背もたれのないベンチを推奨しているが、バー状の背もたれを採用する等の方法もあるので、平ベンチに限定する必要はない。	(資料-5 p10) ・ベンチは平ベンチに限定せず、「視線を遮りにくいタイプ」という表現に修正。

第3回委員会のご意見と対応

項目	意見・指摘概要	対応方針および記載箇所
<u>設備等の整備に係る基本方針について</u>	◆ベンチに寄付者の名前を入れるアダプト方式を導入するのも良い。銘板など人の痕跡があると酷い使い方がされないという効果がある。	・今後、水辺の利活用・管理の計画の中で仕組みを検討する。
	◆ピクトグラムの案が提示されているが、子供にも分かりやすいものが入っていないように思う。親がいつも一緒にいるわけではないので、子供が事故に会いやすいような場所では、子供が見てわからなければいけないと思う。一般の方に対しても、下に字が入っていないと分かり難いかもしれない。 →ピクトグラムについては文字をセットで入れるルールで考えている。子供にも分かりやすくという点については、新規ピクトの作成も含めて検討していきたい。	・今後、具体の施設設計において対応を検討する。
	◆トイレの整備では、安全面への配慮として、男女分離することはもちろん、照明を明るくしてほしい。トイレについては男女分離を原則としている。照明についても明るさの確保を心がけていきたい。	
	◆やすらぎ堤には日陰がないという印象をもたれないよう、四阿の検討等では日陰を減らさないようにして頂きたい。飲食する場所にもパラソルなどの日陰が必ず必要である。	
	◆南中度の低い時期は、早々とテーブルに日が差し込んで、座れる場所が限られてしまう事がよくある。設計にあたっては日照を計算してもう少し遮光時間を長くするよう工夫してもらえたらと思う。	
<u>市民意見の聴取方法について</u>	◆これから夏に向けて各団体でイベント等が開催されるが、イベント時にブースを設置して意見聴取の場とすることを提案したい。 →イベント時のブース開設と、その場での意見聴取については前向きに検討したい。	・利用者意見として、萬代橋誕生祭やまちなかアウトドアなどイベントを含む8月7日~30日の期間、やすらぎ堤工事情報館にて意見募集用紙を配布。11名から意見を収集。